

予算編成の基本的な考え方

- ◆ 令和5年度当初予算は、やまぐち未来維新プランに沿った「新たな県づくり」を本格的にスタートする予算と位置づけます。
- ◆ 「安心・安全」、「デジタル」、「グリーン」、「ヒューマン」の「4つの視点」を踏まえ、これまでの取組を未来志向で再構築するとともに、コロナ禍を契機とした、人々の意識や価値観の変化、デジタル化、脱炭素化などの社会変革への対応、そして、本県のより高いレベルの安心と成長につながる取組に積極果敢に挑戦し、「3つの維新」のさらなる進化を図ります。
- ◆ また、ウィズコロナの下、県民の命と健康を守りながら、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るとともに、現下の物価高騰に対応する追加の緊急対策を講じます。

I 新たな県づくりの本格始動

- ▼ 「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、コロナ禍で傷ついた社会経済や人と人との繋がりの再生をはじめ、様々な社会変革の先にある新たな未来を見据えた県づくりをしっかりと前に進めるため、実効性の高い施策を積極的に展開し、確かな成果につなげていく。

II 新型コロナ対策・物価高騰緊急対策

- ▼ 新型コロナ対策については、ウィズコロナの下、平時に向けた段階的な移行の動向を注視しつつ、県民の命と健康を守っていくために必要な体制を確保する。
- ▼ 現下の物価高への対応として、厳しい状況にある県民や事業者の負担軽減を図る追加の緊急対策を講じる。